

旧下田川クリーンセンター解体工事

(入札時提出用)

工事金額 円（うち、消費税相当額 円）

設計条件

- ・工事工期：15ヶ月
- ・「ダイオキシン類ばく露防止対策要綱」に準拠する。
- ・埋戻し土は、掘削土流用とし、不足する場合は、購入土とする。
- ・基礎杭は残置とする。
- ・地下水位が高いため、山留工を考慮すること。（参考資料：地質調査報告書参照）
- ・スクラップ売却益は、金額（-表示）に反映させること。
- ・諸経費は、環境省基準とし
循環型社会形成推進交付金交付取扱要領 別表1 I 算定基準に準じるものとする。

※本工事は、設計・施工一括発注方式のため、提示数量は参考数量とする。

なお、設計内容や参考提示数量が増減した場合でも、原則として変更契約は行わない。

旧下田川クリーンセンター解体工事

工 事 別	種 别 ・ 明 細	数 量	単 位	单 価	金 頓	特殊製品費	積 算 根 拠
A : 直接工事費							
1. 処理棟							
1-1. 解体工事		1.0	式				
1-2. 発生材処分費（運搬費）		1.0	式				
2. 管理棟							
2-1. 解体工事		1.0	式				
2-2. 発生材処分費（運搬費）		1.0	式				
3. 倉庫棟							
3-1. 解体工事		1.0	式				
3-2. 発生材処分費（運搬費）		1.0	式				
4. 車庫棟							
4-1. 解体工事		1.0	式				
4-2. 発生材処分費（運搬費）		1.0	式				
5. 休憩室							
5-1. 解体工事		1.0	式				
5-2. 発生材処分費（運搬費）		1.0	式				

旧下田川クリーンセンター解体工事

工 事 別	種 别 ・ 明 細	数 量	単 位	单 価	金 頓	特殊製品費	積 算 根 拠
6. 予備貯留槽							
6-1. 解体工事		1.0	式				
6-2. 発生材処分費（運搬費）		1.0	式				
7. その他							
7-1. 解体工事		1.0	式				
7-2. 発生材処分費（運搬費）		1.0	式				
8. 撤去跡整地							
8-1. 撤去跡整地		1.0	式				
9. 交通誘導員		1.0	式				
A計							
B : 共通仮設費							
1. 積上げ分							
煙突除染物除去	防護服、器具、機器、消耗品費	1.0	式				
環境調査費		1.0	式				
運搬費		1.0	式				
2. 率計上分		1.0	式				

旧下田川クリーンセンター解体工事

工 事 别	種 别 ・ 明 細	数 量	単 位	单 価	金 頓	特殊製品費	積 算 根 拠
B計							
C : 純工事費	$C = A + B$						
D : 現場管理費		1.0	式				
E : 発生材処分費（処分費）	産廃税を除く	1.0	式				
F : 工事原価	$F = C + D + E$						
G : 一般管理費		1.0	式				
H : 産廃税		1.0	式				
I : 工事価格	$I = F + G + H$						
J : 消費税相当額	$J = I \times 10\%$	1.0	式				
K : 工事費 計	$K = I + J$						